

# お困りごと・不安は ありませんか？

ひとりでかかえこまずにご相談ください

実施期間：2026年4月～2027年3月

岐阜県では、さまざまな不安を抱える女性に対して、**女性のつながりサポート支援事業**を行っています。お気軽にご連絡ください。  
また経済的な理由で、生理用品の購入に困っている方が増えています。  
そこで、緊急的な支援として**生理用品の配布**を行っています。

お困りの方には  
生理用品の配布を  
行っています

○ **Web** で相談を受け付けています

<http://gifu-npocenter.org/tsunagari>



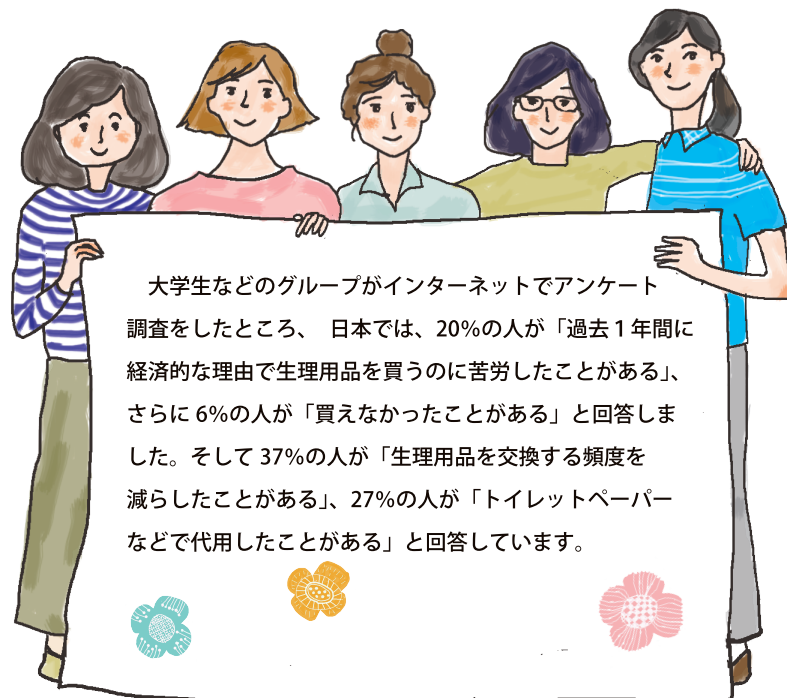
生活、子育て、DV被害はもちろん、友だち付き合いや人間関係などについて不安を抱えている女性に対して、**訪問支援**や誰もが気軽に訪れることができる**居場所の提供**を行っています。

詳しくは「**つながりサポート事業**」  
特設サイトをご覧ください。

つながりサポート特設サイト



この取り組みは、岐阜県の委託を受けて特定非営利活動法人ぎふNPOセンターおよび協力団体が行っています。



大学生などのグループがインターネットでアンケート調査をしたところ、日本では、20%の人が「過去1年間に経済的な理由で生理用品を買うのに苦労したことがある」、さらに6%の人が「買えなかったことがある」と回答しました。そして37%の人が「生理用品を交換する頻度を減らしたことがある」、27%の人が「トイレトペーパーなどで代用したことがある」と回答しています。



岐阜県は、女性を応援するポータルサイト  
「**ぎふジョ!**」を開設しています。

<https://gifujo.pref.gifu.lg.jp/>

**ぎふジョ!**



web サイト



facebook

特定非営利活動法人

**ぎふNPOセンター**

〒500-8384

岐阜市藪田南 5-14-12

シンクタンク庁舎 3F

TEL 058-275-9739

FAX 058-275-9738

URL <http://www.gifu-npocenter.org/>

E-mail [npo@gifu-npocenter.org](mailto:npo@gifu-npocenter.org)



この取り組みでは、社会との絆・つながりが薄くなり、不安を感じている女性に対して、自宅でお話をうかがう**訪問支援**や、誰もが気軽に訪れることができる**居場所の提供**を行っています。

### 居場所の提供

さまざまな悩みを持つ女性が集まり、悩みごとを共有し、お話をすることで不安の解消につながっています。ふらっと来た人に居場所のスタッフが相談にのることもあります。

### 訪問支援

経済的困難やさまざまな不安を抱える女性のもとに訪問し、お話をうかがい、その方に合った支援につながるようサポートします。子育て、DV、人間関係、仕事の悩みなど、気軽にご相談ください。

## 居場所

#### NPO 法人 Mama's Cafe (多治見市)

多治見市、土岐市で開催

女性全般、若者、子ども、親子、生活困窮、母親、多胎家庭

#### NPO 法人 ままプラザほっと (北方町)

女性全般、生活困窮、親子、子ども、母親、多胎家庭

#### 一般社団法人 日本少子化対策 ネットワーク (美濃加茂市)

美濃加茂市で開催

女性全般、子ども、親子、就学支援、母親

#### 認定 NPO 法人 アイキャン

(支部 池田町 本部 名古屋市)

若者、子ども、親子

#### 認定 NPO 法人 まちづくりスポット (高山市)

生活困窮者、母親、子育て、親子

#### あしたの支援室 (大垣市)

ひきこもり

#### NPO 法人 泉京・垂井 (垂井町)

女性全般、ひきこもり、子育て世代

#### 地域たすけあいの会 (可児市)

女性全般、若者、子ども、親子、生活困窮者、母親

各団体の取り組み内容について詳しくはホームページをご覧ください。

## 訪問支援

#### NPO 法人 つむぎの森 (各務原市)

女性全般、若者、ひきこもり、親子、母親、生活困窮者、子ども

#### NPO 法人 フードバンクぎふ (大垣市)

生活困窮世帯の女性

#### NPO 法人 キッズスクエア瑞穂 (瑞穂市)

親子、生活困窮者、DV 被害者

#### ひとり親 Cheers

(各務原市)

ひとり親家庭の親子

#### NPO 法人 ぎふ多胎ネット

(多治見市)

多胎家庭

#### NPO 法人 飛騨高山わらべうたの会

(高山市)

ひとり親家庭の女性と子ども、生活困窮者家庭の女性と子ども、育児のサポートを必要とする女性(産後うつや多胎児等)と子ども

何度もお話をすることで、状況がわかり、お互いに信頼感が生まれ、必要な支援につながっていきます。



NPO スタッフ